

■豪州：エナジーオーストラリア、スマートグリッドに WiMAX を採用

ニューサウスウェールズ (NSW) 州営電気事業者のエナジーオーストラリア社は 2010 年 5 月 26 日、スマートグリッドの通信技術に WiMAX (IEEE が標準化を進めている無線通信の規格) を採用すると発表した。地元経済紙によると、同社は 5,000 万豪ドルを投じ、今後 18 カ月間をかけ 140 地域の需要家 150 万軒にスマートメーターを設置するとしている。同社は過去 2 年間、シドニーおよびニューカッスルの 8 地域においてスマートメーター導入の実証試験を行ってきた。同社は 2009 年、州営上下水道事業者のシドニーウォーターと共同で、2 年間のプロジェクトとして 800 軒の家庭を対象に電気と水道の使用量をスマートメーターによって情報提供するサービスも始めている。